

都市再生整備計画 事後評価シート
古町周辺地区

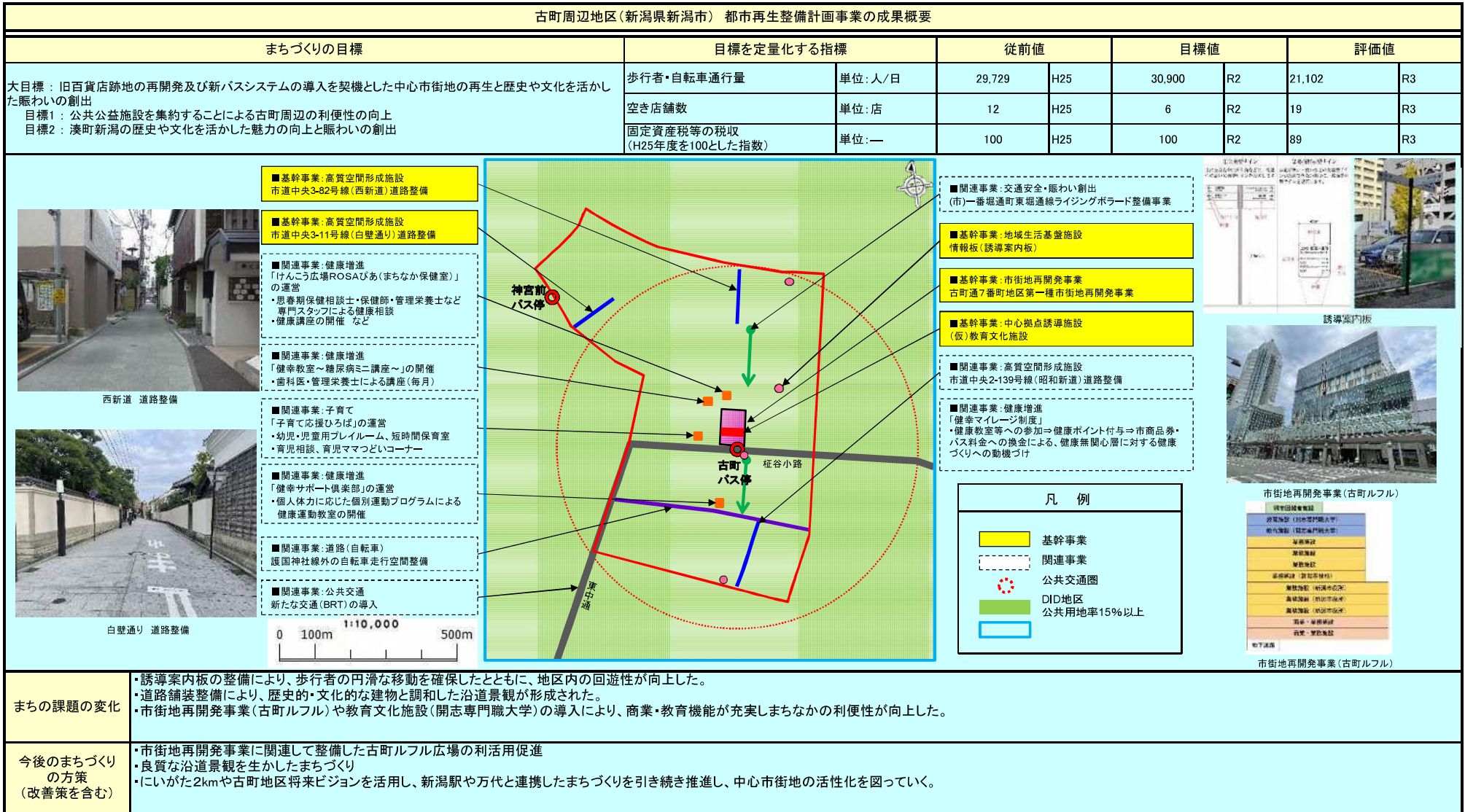
令和5年2月

新潟県新潟市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	新潟県		市町村名	新潟市		地区名	古町周辺地区			面積	54.8ha	
交付期間	平成27年度～令和2年度		事後評価実施時期	令和4年度		交付対象事業費	6,584.7百万円	国費率	0.5			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	地域生活基盤施設(誘導案内板設置)、高質空間形成施設((市)中央3-82号線(西新道)、(市)中央3-11号線(白壁通り)、(市)中央2-139号線(昭和新道))、誘導施設((仮)医療施設)、市街地再開発事業(古町通7番町地区第一種市街地再開発事業)									
		提案事業	—									
	当初計画から削除した事業	基幹事業	高質空間形成施設((市)中央2-139号線(昭和新道)) 誘導施設((仮)医療施設)	削除/追加の理由			別事業での実施、用途を変更したため削除。					
		提案事業	—	—			—					
	新たに追加した事業	基幹事業	誘導施設(教育文化施設)	削除/追加の理由			当初、医療施設を誘導予定としていたが、立地を生かして文化について学ぶ場所とするため、教育文化施設として整備することとする。					
		提案事業	—	—			—					
交付期間の変更	当初	平成27年度から平成31年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			新型コロナウイルスの影響により市街地再開発事業が当初計画よりも長引いたため、事業期間を延期した。また、新型コロナウイルスの影響を考慮し、指標の一部を下方修正した。						
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ		
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期		
	指標1	歩行者・自転車通行量	人/日	29,729	H25	30,900	R2	—	21,102	△	あり なし ●	—
	指標2	空き店舗数	店	12	H25	6	R2	—	19	△	あり なし ●	—
指標3	固定資産税等の税收(H25年度を100とした指数)	—	100	H25	100	R2	—	89	△	あり なし ●	—	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ		
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期		
その他の数値指標1	古町ルフル広場 利用延べ日数	日	—	—		83				新たに整備された古町ルフル広場で、各種イベントが開催され、賑わいの創出が図られた。	—	
4)定性的な効果発現状況	・南北を繋ぐ西新道の道路舗装整備が完了したことで、回遊性の向上が図られたとともに、歴史的建造物に調和した良質な沿道景観を形成した。											
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング	実施せず		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
	官民連携による取組	「新潟古町まちづくり株式会社」との意見交換を行い、実施事業の評価を確認した。		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 定期的なヒアリングにより、事業者のニーズを把握した効果的な事業を推進していく。				
持続的なまちづくり体制の構築	「新潟古町まちづくり株式会社」に、市街地再開発事業に関連して整備された「古町ルフル広場」の運営を委託。古町ルフル広場の活用なども含めて古町周辺地区の賑わいづくりに取り組んでいる。		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 「新潟古町まちづくり株式会社」や市民団体、NPO法人などに、主体的に古町周辺地区の賑わいづくりに取り組んでいただき、市はその活動の後方支援を行っていく。					

様式2-2 地区の概要



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 誘導案内板の整備により、歩行者の円滑な移動を確保したとともに、地区内の回遊性が向上した。 道路舗装整備により、歴史的・文化的な建物と調和した沿道景観が形成された。 市街地再開発事業(古町ルフル)や教育文化施設(開志専門職大学)の導入により、商業・教育機能が充実しまちなかの利便性が向上した。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 市街地再開発事業に関連して整備した古町ルフル広場の利活用促進 良質な沿道景観を生かしたまちづくり にいがた2kmや古町地区将来ビジョンを活用し、新潟駅や万代と連携したまちづくりを引き続き推進し、中心市街地の活性化を図っていく。